

平成 23 年 2 月 1 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ポ プ ラ
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 目 黒 真 司
(コード : 7601 東 証 第 1 部)
問 合 せ 先 執 行 役 員 経 営 企 画 室 長 大 竹 修
(TEL 044 - 280 - 2813)

(訂 正) 「 平 成 22 年 2 月 期 第 1 四 半 期 決 算 短 信 」 の 一 部 訂 正 に つ い て

当社は、平成 23 年 1 月 14 日付「平成 23 年 2 月期第 3 四半期報告書の提出遅延および当社株式の監理銘柄(確
認中) 指定の見込みに関するお知らせ」においてお知らせいたしましたとおり、当社連結子会社である株式会
社キリン堂薬局にて発覚した不適切な棚卸資産の計上行為に伴う連結財務諸表の訂正について確定作業を進め
てまいりました。この度その具体的な訂正内容が確定いたしましたので、平成 21 年 7 月 6 日付「平成 22 年 2
月期 第 1 四半期決算短信」の一部訂正について添付の通りお知らせいたします。

なお、訂正箇所には下線を付して表示します。

以 上

(訂正前)1ページ

平成22年2月期 第1四半期決算短信

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年2月期第1四半期の連結業績(平成21年3月1日~平成21年5月31日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業総収入		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年2月期第1四半期	14,386	-	77	-	83	-	57	-
21年2月期第1四半期	15,414	0.8	67	50.8	81	38.5	50	-

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
22年2月期第1四半期	5	79	-	-
21年2月期第1四半期	5	07	-	-

(2)連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
22年2月期第1四半期	25,093		8,765		34.9		884	81
21年2月期	24,016		8,708		36.3		878	97

(参考)自己資本 22年2月期第1四半期 8,765百万円 21年2月期 8,708百万円

(訂正後)

平成22年2月期 第1四半期決算短信

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年2月期第1四半期の連結業績(平成21年3月1日~平成21年5月31日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業総収入		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年2月期第1四半期	14,386	-	69	-	76	-	50	-
21年2月期第1四半期	15,414	0.8	62	54.4	76	41.9	55	-

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
22年2月期第1四半期	5	06	-	-
21年2月期第1四半期	5	57	-	-

(2)連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
22年2月期第1四半期	25,019		8,692		34.7		877	38
21年2月期	23,949		8,641		36.1		872	27

(参考)自己資本 22年2月期第1四半期 8,692百万円 21年2月期 8,641百万円

(訂正前)3~4ページ

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、世界的な金融危機を発端とした企業業績や雇用情勢の悪化に伴う需要の落ち込みにより、景気の後退局面を迎えております。また先行き不透明感から消費者の節約志向が強まるなどの影響で個人消費が回復せず、非常に厳しい状況で推移いたしました。

コンビニエンスストア業界におきましては、個人消費の減退や低価格化が強まりを見せるとともに、業態を越えた競合が一層激しくなるなど、厳しい状況が継続しております。

このような状況下で当社は、社訓である「お客様第一」のもと、コンビニエンスストアの基本に立ち帰り、お客様により必要とされるお店を目指して、加盟店とともに常に新しい利便性の追求と、安全で品質の高い商品・サービスの提供に取り組んでおります。

商品面では、お客様の需要が低価格商品へシフトしていることに対応し、290円と390円の価格帯に設定した「低価格弁当」や105円惣菜の「お手軽惣菜」の開発・販売を実施いたしました。また、人気アニメとタイアップしたクーポンキャンペーンを実施するなど、売上向上のための販売促進を強化してまいりました。

店舗開発面においては、国立病院などの院内店舗や首都高速平和島などのパーキングエリア店舗、富山市役所内や関東管区警察学校内への出店など、特殊立地への出店を中心に店舗網の拡大に取り組み、当第1四半期連結会計期間の出店数は14店舗（閉店9店舗、純増5店舗）、当第1四半期連結会計期間末店舗数は706店舗となりました。

また、店舗運営面においては、「接客向上プログラム」（前連結会計年度下期から取り組んでいる接客レベル向上のための研修制度）を継続的に実施することで、更なるQSC（「品質（クオリティ）」・「サービス」・「清潔さ（クリンリネス）」の頭文字をとったもの）の向上を目指してまいりました。

このような取り組みの結果、新商品の販売が好調に推移するなど、既存店の売上は前年並みで推移したものの、チェーン全店売上高につきましては、前連結会計年度に実施した大幅な店舗閉鎖の影響により、前年同期比4.7%減の24,445百万円となりました。一方、損益面においては、業務効率の追求やコスト削減の効果などにより、営業利益は77百万円（前年同期比13.4%増）、経常利益は83百万円（同2.6%増）となりました。また四半期純利益は57百万円（前年同期実績：四半期純損失50百万円）となりました。

当社グループ（当社及び連結子会社）の主要な売上高は、次のとおりです。

（卸売上）

当第1四半期連結会計期間における、フランチャイズ加盟店舗に対する卸売上高につきましては、店舗数の減少や消費の低迷などの影響により、4,055百万円（前年同期比13.2%減）となりました。

（小売売上）

当第1四半期連結会計期間における、直営店舗の小売売上高につきましては、店舗数の減少などにより、8,688百万円（前年同期比3.3%減）となりました。

「連結経営成績に関する定性的情報」における前年同期比、前年同期実績は参考として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は25,093百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,077百万円増加しました。その主な要因は、収納料金の預り金の増加や未収入金の回収による現金及び預金の増加1,121百万円によるものであります。

キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は1,480百万円となりました。これは主に仕入債務の増加額が361百万円、未収入金の減少額が347百万円、減価償却費が161百万円であったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は311百万円となりました。これは主に店舗にかかる有形固定資産の取得による支出が419百万円あったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、支出した資金は47百万円となりました。これは主に長期借入金の返済による支出が56百万円あったことによるものであります。

（訂正後）

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、世界的な金融危機を発端とした企業業績や雇用情勢の悪化に伴う需要の落ち込みにより、景気の後退局面を迎えております。また先行き不透明感から消費者の節約志向が強まるなどの影響で個人消費が回復せず、非常に厳しい状況で推移いたしました。

コンビニエンスストア業界におきましては、個人消費の減退や低価格化が強まりを見せるとともに、業態を越えた競合が一層激しくなるなど、厳しい状況が継続しております。

このような状況下で当社は、社訓である「お客様第一」のもと、コンビニエンスストアの基本に立ち帰り、お客様により必要とされるお店を目指して、加盟店とともに常に新しい利便性の追求と、安全で品質の高い商品・サービスの提供に取り組んでおります。

商品面では、お客様の需要が低価格商品へシフトしていることに対応し、290円と390円の価格帯に設定した「低価格弁当」や105円惣菜の「お手軽惣菜」の開発・販売を実施いたしました。また、人気アニメとタイアップしたクーポンキャンペーンを実施するなど、売上向上のための販売促進を強化してまいりました。

店舗開発面においては、国立病院などの院内店舗や首都高速平和島などのパーキングエリア店舗、富山市役所内や関東管区警察学校内への出店など、特殊立地への出店を中心に店舗網の拡大に取り組み、当第1四半期連結会計期間の出店数は14店舗（閉店9店舗、純増5店舗）、当第1四半期連結会計期間末店舗数は706店舗となりました。

また、店舗運営面においては、「接客向上プログラム」（前連結会計年度下期から取り組んでいる接客レベル向上のための研修制度）を継続的に実施することで、更なるQSC（「品質（クオリティ）」・「サービス」・「清潔さ（クリンリネス）」の頭文字をとったもの）の向上を目指してまいりました。

このような取り組みの結果、新商品の販売が好調に推移するなど、既存店の売上は前年並みで推移したものの、チェーン全店売上高につきましては、前連結会計年度に実施した大幅な店舗閉鎖の影響により、前年同期比4.7%減の24,445百万円となりました。一方、損益面においては、業務効率の追求やコスト削減の効果などにより、営業利益は69百万円（前年同期比11.0%増）、経常利益は76百万円（同0.1%減）となりました。また四半期純利益は50百万円（前年同期実績：四半期純損失55百万円）となりました。

当社グループ（当社及び連結子会社）の主要な売上高は、次のとおりです。

（卸売上）

当第1四半期連結会計期間における、フランチャイズ加盟店舗に対する卸売上高につきましては、店舗数の減少や消費の低迷などの影響により、4,055百万円（前年同期比13.2%減）となりました。

（小売売上）

当第1四半期連結会計期間における、直営店舗の小売売上高につきましては、店舗数の減少などにより、8,688百万円（前年同期比3.3%減）となりました。

「連結経営成績に関する定性的情報」における前年同期比、前年同期実績は参考として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は25,019百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,070百万円増加しました。その主な要因は、収納料金の預り金の増加や未収入金の回収による現金及び預金の増加1,121百万円によるものであります。

キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、獲得した資金は1,480百万円となりました。これは主に仕入債務の増加額が361百万円、未収入金の減少額が347百万円、減価償却費が161百万円であったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は311百万円となりました。これは主に店舗にかかる有形固定資産の取得による支出が419百万円あったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、支出した資金は47百万円となりました。これは主に長期借入金の返済による支出が56百万円あったことによるものであります。

5. 四半期連結財務諸表
(訂正前)6~7ページ

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,491,713	6,370,146
受取手形及び売掛金	111,910	200,710
商品及び製品	1,629,131	1,638,688
原材料及び貯蔵品	35,394	35,517
その他	1,884,793	2,220,996
貸倒引当金	4,325	6,102
流動資産合計	11,148,617	10,459,957
固定資産		
有形固定資産		
自社有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,310,091	2,213,473
土地	3,433,238	3,176,114
その他(純額)	378,582	304,845
自社有形固定資産合計	6,121,913	5,694,433
貸与有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,675,061	1,728,297
土地	505,091	516,591
その他(純額)	266,135	283,759
貸与有形固定資産合計	2,446,288	2,528,649
有形固定資産合計	8,568,201	8,223,083
無形固定資産	114,308	127,250
投資その他の資産		
敷金及び保証金	3,902,765	3,963,954
その他	2,155,489	2,032,908
貸倒引当金	795,795	790,835
投資その他の資産合計	5,262,458	5,206,027
固定資産合計	13,944,968	13,556,360
資産合計	25,093,586	24,016,318

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,526,435	4,247,519
加盟店買掛金	4,008,923	3,926,446
短期借入金	122,000	112,000
預り金	2,567,310	1,766,440
未払法人税等	34,369	125,560
賞与引当金	31,670	121,223
その他	1,876,890	1,809,901
流動負債合計	13,167,600	12,109,091
固定負債		
長期借入金	76,000	132,000
退職給付引当金	415,529	408,804
長期預り金	2,504,928	2,518,773
その他	163,771	139,430
固定負債合計	3,160,229	3,199,009
負債合計	16,327,829	15,308,101
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,410,137	2,410,137
資本剰余金	2,650,468	2,650,468
利益剰余金	3,750,804	3,693,476
自己株式	91,783	91,552
株主資本合計	8,719,626	8,662,530
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	46,130	45,687
評価・換算差額等合計	46,130	45,687
純資産合計	8,765,756	8,708,217
負債純資産合計	25,093,586	24,016,318

(訂正後)

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,491,713	6,370,146
受取手形及び売掛金	111,910	200,710
商品及び製品	1,555,484	1,572,278
原材料及び貯蔵品	35,394	35,517
その他	1,884,793	2,220,996
貸倒引当金	4,325	6,102
流動資産合計	11,074,970	10,393,547
固定資産		
有形固定資産		
自有有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,310,091	2,213,473
土地	3,433,238	3,176,114
その他(純額)	378,582	304,845
自有有形固定資産合計	6,121,913	5,694,433
貸与有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,675,061	1,728,297
土地	505,091	516,591
その他(純額)	266,135	283,759
貸与有形固定資産合計	2,446,288	2,528,649
有形固定資産合計	8,568,201	8,223,083
無形固定資産	114,308	127,250
投資その他の資産		
敷金及び保証金	3,902,765	3,963,954
その他	2,155,489	2,032,908
貸倒引当金	795,795	790,835
投資その他の資産合計	5,262,458	5,206,027
固定資産合計	13,944,968	13,556,360
資産合計	25,019,939	23,949,907

(単位:千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,526,435	4,247,519
加盟店買掛金	4,008,923	3,926,446
短期借入金	122,000	112,000
預り金	2,567,310	1,766,440
未払法人税等	34,369	125,560
賞与引当金	31,670	121,223
その他	1,876,890	1,809,901
流動負債合計	13,167,600	12,109,091
固定負債		
長期借入金	76,000	132,000
退職給付引当金	415,529	408,804
長期預り金	2,504,928	2,518,773
その他	163,771	139,430
固定負債合計	3,160,229	3,199,009
負債合計	16,327,829	15,308,101
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,410,137	2,410,137
資本剰余金	2,650,468	2,650,468
利益剰余金	3,677,156	3,627,065
自己株式	91,783	91,552
株主資本合計	8,645,979	8,596,119
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	46,130	45,687
評価・換算差額等合計	46,130	45,687
純資産合計	8,692,109	8,641,806
負債純資産合計	25,019,939	23,949,907

(訂正前)8ページ

(2)四半期連結損益計算書

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年5月31日)
営業総収入	
売上高	13,189,727
営業収入	1,196,805
営業総収入合計	14,386,532
売上原価	10,438,963
営業総利益	3,947,569
販売費及び一般管理費	3,870,457
営業利益	77,112
営業外収益	
受取利息	6,142
受取配当金	14
受取保険金	4,161
その他	9,328
営業外収益合計	19,647
営業外費用	
支払利息	5,565
貸倒引当金繰入額	5,890
その他	1,626
営業外費用合計	13,083
経常利益	83,676
特別利益	
固定資産売却益	11,596
貸倒引当金戻入額	2,219
その他	4,074
特別利益合計	17,890
特別損失	
固定資産売却損	2,488
固定資産除却損	2,082
減損損失	3,371
その他	865
特別損失合計	8,807
税金等調整前四半期純利益	92,758
法人税、住民税及び事業税	27,349
法人税等調整額	8,082
法人税等合計	35,431
四半期純利益	57,327

(訂正後)

(2) 四半期連結損益計算書

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年5月31日)
営業総収入	
売上高	13,189,727
営業収入	1,196,805
営業総収入合計	<u>14,386,532</u>
売上原価	<u>10,446,199</u>
営業総利益	<u>3,940,333</u>
販売費及び一般管理費	<u>3,870,457</u>
営業利益	<u>69,875</u>
営業外収益	
受取利息	6,142
受取配当金	14
受取保険金	4,161
その他	9,328
営業外収益合計	<u>19,647</u>
営業外費用	
支払利息	5,565
貸倒引当金繰入額	5,890
その他	1,626
営業外費用合計	<u>13,083</u>
経常利益	<u>76,440</u>
特別利益	
固定資産売却益	11,596
貸倒引当金戻入額	2,219
その他	4,074
特別利益合計	<u>17,890</u>
特別損失	
固定資産売却損	2,488
固定資産除却損	2,082
減損損失	3,371
その他	865
特別損失合計	<u>8,807</u>
税金等調整前四半期純利益	<u>85,522</u>
法人税、住民税及び事業税	27,349
法人税等調整額	8,082
法人税等合計	<u>35,431</u>
四半期純利益	<u>50,090</u>

(訂正前)9ページ

(3)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	92,758
減価償却費	161,745
減損損失	3,371
退職給付引当金の増減額(は減少)	6,724
貸倒引当金の増減額(は減少)	3,183
賞与引当金の増減額(は減少)	89,552
受取利息及び受取配当金	6,156
支払利息	5,565
固定資産除売却損益(は益)	7,025
売上債権の増減額(は増加)	88,800
加盟店貸勘定及び加盟店借勘定の純増減額	169,403
未収入金の増減額(は増加)	347,765
たな卸資産の増減額(は増加)	9,680
仕入債務の増減額(は減少)	361,392
その他	788,730
小計	1,597,581
利息及び配当金の受取額	6,100
利息の支払額	5,538
損害賠償金の支払額	14,799
法人税等の支払額	106,652
還付法人税等の受取額	4,136
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,480,826
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	419,086
有形固定資産の売却による収入	33,816
投資有価証券の取得による支出	388
貸付けによる支出	24,180
貸付金の回収による収入	36,002
敷金及び保証金の差入による支出	32,393
敷金及び保証金の回収による収入	36,089
長期預り金の受入による収入	1,600
その他	56,665
投資活動によるキャッシュ・フロー	311,873
財務活動によるキャッシュ・フロー	
リース債務の返済による支出	1,089
短期借入金の純増減額(は減少)	10,000
長期借入金の返済による支出	56,000
配当金の支払額	66
自己株式の取得による支出	230
財務活動によるキャッシュ・フロー	47,385
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	1,121,566
現金及び現金同等物の期首残高	6,366,624
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,488,191

(訂正後)

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年3月1日 至平成21年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	85,522
減価償却費	161,745
減損損失	3,371
退職給付引当金の増減額(は減少)	6,724
貸倒引当金の増減額(は減少)	3,183
賞与引当金の増減額(は減少)	89,552
受取利息及び受取配当金	6,156
支払利息	5,565
固定資産除売却損益(は益)	7,025
売上債権の増減額(は増加)	88,800
加盟店貸勘定及び加盟店借勘定の純増減額	169,403
未収入金の増減額(は増加)	347,765
たな卸資産の増減額(は増加)	16,916
仕入債務の増減額(は減少)	361,392
その他	788,730
小計	1,597,581
利息及び配当金の受取額	6,100
利息の支払額	5,538
損害賠償金の支払額	14,799
法人税等の支払額	106,652
還付法人税等の受取額	4,136
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,480,826
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	419,086
有形固定資産の売却による収入	33,816
投資有価証券の取得による支出	388
貸付けによる支出	24,180
貸付金の回収による収入	36,002
敷金及び保証金の差入による支出	32,393
敷金及び保証金の回収による収入	36,089
長期預り金の受入による収入	1,600
その他	56,665
投資活動によるキャッシュ・フロー	311,873
財務活動によるキャッシュ・フロー	
リース債務の返済による支出	1,089
短期借入金の純増減額(は減少)	10,000
長期借入金の返済による支出	56,000
配当金の支払額	66
自己株式の取得による支出	230
財務活動によるキャッシュ・フロー	47,385
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	1,121,566
現金及び現金同等物の期首残高	6,366,624
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,488,191

(訂正前)9ページ

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1)(要約)四半期連結損益計算書

前第1四半期連結累計期間(平成20年3月1日~5月31日)

科目	前年同四半期 (平成21年2月期 第1四半期)
	金額(千円)
売上高	14,138,703
営業収入	1,275,893
営業総収入合計	15,414,597
売上原価	<u>11,099,818</u>
売上総利益	<u>3,038,885</u>
営業総利益	<u>4,314,778</u>
販売費及び一般管理費	<u>4,246,795</u>
営業利益	<u>67,983</u>
営業外収益	22,204
営業外費用	8,652
経常利益	<u>81,535</u>
特別利益	78,231
特別損失	171,626
固定資産売却損・除却損	56,527
店舗閉店損失	92,844
その他	22,254
税金等調整前四半期純損失	<u>11,859</u>
法人税等	38,572
四半期純損失	<u>50,432</u>

(訂正後)

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1)(要約)四半期連結損益計算書

前第1四半期連結累計期間(平成20年3月1日~5月31日)

科目	前年同四半期 (平成21年2月期 第1四半期)
	金額(千円)
売上高	14,138,703
営業収入	1,275,893
営業総収入合計	15,414,597
売上原価	<u>11,103,982</u>
売上総利益	<u>3,034,721</u>
営業総利益	<u>4,310,615</u>
販売費及び一般管理費	<u>4,247,675</u>
営業利益	<u>62,940</u>
営業外収益	22,204
営業外費用	8,652
経常利益	<u>76,492</u>
特別利益	78,231
特別損失	171,626
固定資産売却損・除却損	56,527
店舗閉店損失	92,844
その他	22,254
税金等調整前四半期純損失	<u>16,902</u>
法人税等	38,572
四半期純損失	<u>55,475</u>